



連絡

★ 16:20のシャトルバスの
事前申し込みにご協力
ありがとうございました 

万一申し込みそびれた方が
いらしゃいましたら15:00-
15:30の間に本部へ!

★ 書籍に委託販売された方
 必ず15:00-15:30に
書籍までお下さい

★ おわりのつどい
15:30~
IF エリガンス (1F207号と隣り)



つどい in 長崎速報
そんなまで
つながろう
2019. 第12号

2日めの分科会から

生きる力を大切に

自分の子育てを考える時間となり
ました。子どもたちが生きる力を、
自分自身も生きる力を大切にしたい
と感じました。子どもの意志決
定を考える時、大人もそりですが
経済的問題、貧困問題が大きな
壁となります。その辺も分科
会があるといいな、と思いました。
(小学校...)

見守り続ける

子どもはみとめてもらいたいと思
っている。見守りをして少しずつ
成長していく。見守って早5年。
だが、まだまだ見守っていくこと
になりそうだ。(進路鮎...)

学生さんと語り合う

養護教諭とめざす学生さんたちと
語り合いました。親の思い、現役
教師の思いなど聞いてもらいま
した。彼女たちの話を聞かせて
もらいました。(非行・長崎・父母)

わからなくなる...

学校に行ける、行けないを問題に
するのは、当事者やその近くの人たちだけの
問題ではなく、国の問題だという声か
出ました。国の問題だけど、日常に
自分たちができることは何だ
ろうと考えると...わからなくなり
ます。親の会や今回のような
つどいの場で何か聞けたら
な、と思っています。(進路鮎・長崎・父母)



「ゆっくり話したいなあ～」
 分科会で、青年や、参加されている
 皆さんの お話をきくことができ
 本当に楽しかった(?)です。
 あらためて、我が子と「ゆっくり
 話したいなあ～」と思いました。
 学校に行けない息子を受け入れる
 ことから始まったんだな～と思出し
 ました。出会える機会をくれた
 子どもに感謝です!
 (青年期: 熊本: 父母)



自分の言葉で話すこと
 親の会は言い放し・聞き放しが
 いいと思いました。親の会は
 カウンセリングではないという言葉が
 印象的でした。うまく話すことや
 相手に伝わるように話すことよりも
 混乱していても、自分の言葉で
 話すことを大切にしたいです。
 (手をつなぐ: 長崎: 研究者)

2日目の分科会から

私も社会の一員
 子どもが学校に行けなくなったとき
 目の前は真っ黒、頭はパニックに……
 何か困ったら“誰か助けて”
 “困ってます”と声をあげられるように
 育てて、そんな人がいたら協力できる
 社会の一員であるよう、私自身
 ががんばっていこうと思いました。
 (小学校: 愛知: 父母)



娘の久しぶりの笑顔
 初めて つどいに参加された
 現役の高校生の娘さんが
 居場所で見せた「久しぶりの
 笑顔」が嬉しかったとの
 お母様の感想に、過去の
 自分の思いを重ねたり、
 改めてこのつどいの有難さ
 偉大さを感じた次第です。
 (高校生: 愛知: 父母)

親の人生を生きる
 親が親の人生を生きる
 ことが、子どもにとっても
 大切だと改めて
 思いなおすことが
 できました。
 (青年期: :)



ほんとうに話したいこと
 ほんとうに話したいことを話すのには
 時間がかかるんだなあと思いました。
 親の会のあり方についていろいろ
 話せてよかった。思いをききとることも
 会の中で考えていますが、むずかしい。
 あとから十分でなかった人には話し
 かけることも必要と思います。
 (手をつなぐ: 埼玉: 父母)

希望がもてました!
 不登校、ひきこもりの当事者の方
 親の方のお話をきき参考にな
 りました。希望がもてました。
 皆様、表情がおたやかで、
 心開かれています。本様子が
 うかがえ、今、現在悩んで
 おられの方たちも、いつか
 こんなおたやかな日か、
 おたやかな顔になれれば
 いいなと思います。
 (障がいがある: 長崎: その他)